

受講者募集!!

託児付き(要申込み)
申込方法は、裏面をご覧ください。

- ◎ワーク・ライフ・バランス再考 ～働きがいを実現する職場とは～
- ◎親子セミナー
親子で学ぶ似顔絵教室 ～「観察力」と「創造力」を高め、笑顔の交換～
- ◎あなたの“なんとなく不調”はどこから?
- ◎地域における“支え合い” ～今、わたしにできること～
- ◎どう乗り切る?「大介護時代」
- ◎今から考える身の回りのこと、お金のこと

今から考える身の回りのこと、お金のこと

人生にも「棚卸し」が必要です。今後の人生を安心・快適なものにするため、当たり前で過ごしている現在の生活環境を、一度見つめ直してみませんか?

気力も体力もあるうちにモノと気持ちを整理する「生前整理」や、今後必要なお金と備えるお金の「資金対策」について学び、これからの生活に対する不安を和らげましょう!

- 会場 セミナールーム6
- 受講料 各回600円(2回通し受講の場合1,000円)
- 対象 どなたでも
- 定員 30名
- 申込締切 平成30年2月16日(金)必着

第1回

平成30年3月4日(日) 14:00～16:00

定年を見据え、将来に備える資金対策

講師:廣江 淳哉(ひろえFP社労士事務所 代表)

今後の生活資金に対して漠然とした不安を抱く40代・50代のミドル世代。これから使うお金、備えるお金など、自分でできる資金対策について学びましょう!



プロフィール

大学を卒業し、営業を5年、日本語教師を3年経験した後、2009年にFP事務所を名古屋市中村区に設立。2013年に社会保険労務士の資格を取得。現在はFP社労士事務所として、子育て世代のお客様の「家計の将来設計書(ライフプラン)作成」業務と、元教師の経験を活かし、自治体や企業、組合等でセミナー講師を行っている。

廣江 淳哉 さん

第2回

平成30年3月11日(日) 14:00～16:00

今こそ!あなた自身の生前整理を

講師:大津 たまみ(一般社団法人生前整理普及協会 代表理事)

生前整理とは、よりよく生きるためのプロセス。生前整理と終活とは似て非なるものです。

自分の人生を「見える化」して、モノと気持ちを整理する方法やコツを学び、これからの長い人生をスッキリ身軽に暮らしましょう!



プロフィール

「お掃除お片づけ」のプロとして25年以上のキャリアを持つ掃除業界のカリスマ的存在。年間200本以上の講演の他に、TV・雑誌・ラジオ等でも片づけや掃除法を伝授している。近年、生前整理への関心の高まりから「あったかい生前整理」を提唱し、一般社団法人生前整理普及協会を設立。社会貢献活動としてシングルマザーの子どもたちの支援活動も積極的に行っている。

大津 たまみ さん

問い合わせ 申込先

公益財団法人あいち男女共同参画財団 企画協働課

〒461-0016 名古屋市東区上笠杉町1番地

電話 (052) 962-2512

FAX (052) 962-2477

Eメール willkouza@aichi-dks.or.jp

HP http://www.aichi-dks.or.jp

交通のご案内

- 地下鉄名城線「市役所」駅2番出口 東へ徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅 南へ徒歩約8分
- 基幹バス、名鉄バス「市役所」下車 東へ徒歩約10分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分

※駐車台数に限りがありますので公共交通機関の利用にご協力ください。(地下駐車場30分200円)



受講者募集!!

託児付き(要申込み)
申込方法は、裏面をご覧ください。

- ◎ワーク・ライフ・バランス再考 ～働きがいを実現する職場とは～
- ◎親子セミナー
親子で学ぶ似顔絵教室 ～「観察力」と「創造力」を高め、笑顔の交換～
- ◎あなたの“なんとなく不調”はどこから?
- ◎地域における“支え合い” ～今、わたしにできること～
- ◎どう乗り切る?「大介護時代」
- ◎今から考える身の回りのこと、お金のこと

公開講座/女性の活躍促進のための「あいち女性連携フォーラム事業」

ワーク・ライフ・バランス再考 ～働きがいを実現する職場とは～

ワーク・ライフ・バランスは長年、働きやすさに関連づけて語られてきました。

企業もこの間、仕事と家庭の両立支援策の拡充に努め、その結果、結婚・出産を理由とした退職は減り、ワーク・ライフ・バランスの名のもと、就労継続は以前より格段にやすくなりました。

ただ、問題はこれから。就労継続はゴールではなく、ギリギリ就労継続できている不安定な状況でもいけませんし、一人ひとりが働きがいを持って働ける環境が実現してこそ、働く個人と企業がwin-winな関係を築けるはずです。

真の“ワーク・ライフ・バランス”について、もう一度考えてみませんか。

平成30年3月9日(金) 14:30～16:30

講師:石塚 由紀夫(日本経済新聞社編集委員)

- 会場 大会議室
- 受講料 600円
- 対象 どなたでも
- 定員 100名
- 申込締切 平成30年2月27日(火)必着



プロフィール

早稲田大学卒業後、1988年日本経済新聞社入社。少子高齢化や女性のライフスタイル、企業の人事制度などを主に取材・執筆。2015年女性面編集長就任。16年4月現職。同年出版した著書「資生堂インバクター 子育てを聖域にしない経営」(日本経済出版社)は大きな反響を呼び、取材・執筆活動の傍ら、女性活躍推進やダイバーシティ、働き方改革を主なテーマとした企業研修講師、自治体主催の講演も多数。

石塚 由紀夫 さん

※本講座は中部ダイバーシティNetと(公財)あいち男女共同参画財団との協働事業です。

親子セミナー

親子で学ぶ似顔絵教室 ～「観察力」と「創造力」を高め、笑顔の交換～

近年、親子の接する時間は少なくなっています。3～12歳の子どもを持つ父親が平日に子どもと過ごす時間は4.2時間で、4割近くの父親がそれに満足していないというデータもあります。

そこで、親子でじっくりとお互いの顔を観察して、似顔絵を描いてみませんか?観察力や創造力が高まり、新たな発見も生まれます。初心者でも簡単にすぐ描ける似顔絵の“コツ”を楽しく学び、親子で似顔絵を交換しましょう!

平成30年2月17日(土) 14:00～16:00

講師:金井 香澄(アトリエ・ソラーレ代表)

- 会場 創作スタジオ
- 受講料 親子1組 1,000円(別途教材費500円)
- 対象 小学生のお子さんとその保護者(2人1組)
- 定員 15組(30名)
- 申込締切 平成30年2月2日(金)必着



プロフィール

OL時代に「人に笑いと感動を与えられる仕事に就きたい」と決意し転職。いくつかの職業を経験した後、「似顔絵師」の道にたどり着く。以来10年以上、様々な地域・場所で「より喜ばれる似顔絵」を描いて1人でも多くの方にお渡ししたいと精力的に活動している。2006年「NCN(現ISCA)国際似顔絵大会」スピード部門優勝、2011年「似顔絵楽座・竜王賞」準優勝ほか受賞多数。NHK「天才てれびくん」、フジテレビ「笑っていいとも」、日本テレビ「ぐるぐるナインティナイン」などテレビにも多数出演。

金井 香澄 さん

あなたの“なんとなく不調”はどこから？

日常的に「体が重い」「調子が悪い」と感じる“なんとなく不調”。病院に行くほどではなくても、日々の生活に小さな支障が生じることはありませんか？ 持って生まれた体質や季節ごとの特徴から“なんとなく不調”の原因を理解し、対処法を学び、快適な日常生活を送りましょう！

第1回

平成30年3月4日(日) 14:00～16:00

女性ホルモンを読み解く

講師：宮原 富士子 (NPO法人HAP理事長)

一生付き合う女性ホルモン。その影響で、女性のからだは大きく変化をします。「なんとなく」で済ませていた日々の不調と、この機会にきちんと向き合い、セルフコントロールする方法を学んでみませんか？



宮原 富士子 さん

プロフィール

NPO法人HAP (Healthy Aging Projects For Women) 理事長、(株)ジェンダーメディカルリサーチ代表取締役社長、(株)ケンコーポレーション取締役、ケイ薬局在宅担当薬剤師、(株)人間性脳科学研究所取締役を務める。また、大学・教育関係でも東京薬科大学評議員や東北大学大学院などの非常勤講師として活動している。薬剤師の仕事に従事するかたわら、NPO活動にも積極的に携わり、女性の健康支援のための健康出前講座、技術移転講座を全国に展開している。

- 会場 セミナールーム5
- 受講料 各回600円(2回通し受講の場合1,000円)
- 対象 女性
- 定員 30名
- 申込締切 平成30年2月16日(金)必着

第2回

平成30年3月10日(土) 14:00～16:00

もしかして“天気痛”？

講師：佐藤 純 (愛知医科大学学際的痛みセンター客員教授)

雨が降ると、だるさや頭痛を感じませんか？もしかしたら、天気や気候の変化によって引き起こされる“天気痛”かもしれません。気象と健康のメカニズムやその対処法について、天気痛研究の第一人者がお話します。



佐藤 純 さん

プロフィール

医師・医学博士。名古屋大学教授を経て、愛知医科大学・学際的痛みセンター客員教授。2005年より同センターにて日本で唯一の「天気痛外来」を開設。天気痛研究・診療の第一人者としてNHK「ためしてガッテン」、日本テレビ「世界一受けたい授業」などテレビでも活躍中。著書に『天気痛を治せば、頭痛、めまい、ストレスがなくなる!』(扶桑社)、『天気痛 つらい痛み・不安の原因と治療方法』(光文社)、『低気圧頭痛は治せる!』(飛鳥新社)などがある。

どう乗り切る？「大介護時代」

男女を問わず、誰も突然直面する可能性がある介護問題。先の見えない不安や介護ストレスには、どのように対処すればよいのでしょうか。一人で抱え込まず、自分の仕事や生活を大切にしながら介護と向き合うためのヒントを学びます。

平成30年2月24日(土)

第1回 10:30～12:30

介護のある暮らし～男性介護者から学ぶ～

講師：津止 正敏 (立命館大学産業社会学部教授)

介護者の約3人に1人を男性が占める時代になりました。家族の介護を担う男性たちは、どのような不安や問題を抱えているのでしょうか。介護者支援の活動を通して見えてきた介護問題の現状や解決策についてお話しいたします。



津止 正敏 さん

プロフィール

京都市社会福祉協議会に20年勤務(地域福祉部長・ボランティア情報センター長等)後、2001年より現職。専門は地域福祉論。「男性介護者と支援者の全国ネットワーク」の発足に関わり事務局長を務める。主な著書に『ケアメンを生きるー男性介護者100万人へのエールー』(クリエイツかもがわ)、『ボランティアの臨床社会学ーあいまいさに潜む「未来」ー』(クリエイツかもがわ、共著)、『男性介護者白書ー家族介護者支援への提言ー』(かもがわ出版、共著)など。

- 会場 セミナールーム6
- 受講料 各回600円(2回通し受講の場合1,000円)
- 対象 どなたでも
- 定員 30名
- 申込締切 平成30年2月9日(金)必着

第2回 14:00～16:00

がんばらない介護

講師：橋中 今日子 (介護者メンタルケア協会代表)

「職場でどこまで話せばいいの?」「もう限界。でも誰にも相談できない」介護の問題に直面した時に、多くの方が「相談できない」と悩みます。自身の21年間の介護経験と、延べ500ケース以上寄せられた介護相談から、「介護の問題を解決する具体的な方法」と「介護で心が折れないためのヒント」をお話しいたします。



橋中 今日子 さん

プロフィール

理学療法士、心理カウンセラー。リハビリの専門家として病院に勤務するかたわら、認知症の祖母、重度身体障害の母、知的障害の弟の家族3人を21年間にわたって1人で介護する。自身の介護体験と理学療法士としての経験、心理学やコーチングの学びを生かして、介護と仕事の両立で悩む人、介護することに不安を感じている人に「がんばらない介護」を伝える活動を展開中。企業では、介護離職防止の研修も担当。NHK、TBSほか、テレビやラジオでも活躍中。著書に「がんばらない介護」(ダイヤモンド社)、「親の入院・介護で困らない」(監修・宝島社)。

地域における“支え合い” ～今、わたしにできること～

定年退職した後、地域でどのように過ごしたらいいのか、またどのように活動し生きがいを見つけていくのか……。少子化や核家族化によって人と人とのつながりが薄れる中、地域における助け合いや支え合いについて考えてみませんか？

第1回

平成30年2月18日(日) 14:00～16:00

定年後の地域デビュー

講師：松本 すみ子 (シニアライフアドバイザー)

少子高齢化、街づくり、防災・防犯など、地域ではさまざまな問題を抱えています。それらに対処するため、昨今、新しい地域コミュニティが求められています。そこで期待されているのが定年退職後のシニアです。シニアライフアドバイザーが「地域デビュー」のノウハウを伝授します。



松本 すみ子 さん

プロフィール

有限会社アリア代表取締役、「NPO法人シニアワークスRyoma21」理事長。キャリアコンサルタント、産業カウンセラー、シニアライフアドバイザー。早稲田大学第一文学部卒業。IT関連企業に勤務後、2000年に起業。企業、行政・自治体、研究機関、メディアなどで、シニア世代の動向研究とライフスタイル提案、市場コンサル、講演・講座の講師、執筆活動などを行っている。2017年、アクティブシニアのためのインターネットラジオ「あすも」を開始、パーソナリティとして始動。著書に、「地域デビュー指南術～再び輝く団塊シニア～」などがある。

- 会場 セミナールーム6
- 受講料 各回600円(2回通し受講の場合1,000円)
- 対象 どなたでも
- 定員 30名
- 申込締切 平成30年2月6日(火)必着

第2回

平成30年2月25日(日) 14:00～16:00

今求められている地域での助け合い、支え合い

講師：稲葉 ゆり子 (NPO法人たすけあい遠州 代表理事)

長年の活動をとおして培われた地域とのつながりや、今、地域で本当に求められている支え合いについてお話しいたします。



稲葉 ゆり子 さん

プロフィール

1993年3月に学校事務職員を退職。2年後の1995年に、働く女性(世代)を応援して、将来助け合える仲間づくりをしようと呼びかけて「ふれあい袋井」(たすけあい遠州の前身)を設立。1999年には、世代を超えたふれあいの居場所「もうひとつの家」を開設。2002年、助け合い活動に独自の制度として「時間通貨『周』」を導入。2009年には袋井市駅前に「街の居場所もうひとつの家」をオープン。

【申込方法】

財団ホームページの講座・イベント案内から専用フォームで申込みができます。FAX、往復はがき、Eメールの場合は、次の内容をご記入の上、財団までお申込みください。

〈記入内容〉

①希望セミナー名 ②住所 ③氏名 ④年代 ⑤電話番号 ⑥FAX番号 ⑦職業 ⑧何でセミナーを知りましたか ⑨託児をご希望の方はく託児希望日・お子さんの名前・ふりがな・年齢・性別〉

【お申込みの注意事項】

- ◆申込締切日は、各セミナー記載のとおりです。当日必着です。
- ◆FAXでお申込みの場合は、必ず受信可能なFAX番号を記入してください。受講の可否をご連絡します。
- ◆往復はがきは、返信用にも住所・氏名を記入してください。1つのセミナーにつき、往復はがき1枚です。

【受講連絡】

- ◆受講の可否は、締切後に必ずご連絡します。お申込みがFAXの場合はFAXで、専用フォーム又はメールの場合はメールでご連絡します。
- ◆受講の可否について財団から連絡がない場合は、お問い合わせください。
- ◆yahooなど一部のメールアドレスの方は、財団からの返信が迷惑メールフォルダに振り分けられる場合がありますので、ご注意ください。
- ◆携帯電話のメールアドレスでお申込みの場合、財団からの返信が届かない場合がありますので、ご注意ください。

【その他】

- ◆受講の際は、筆記用具をお持ちください。
- ◆申込多数の場合は、抽選となります。
- ◆定員に満たないセミナーは、定員に達するまで受け付ける場合があります。お問い合わせください。
- ◆納入された受講料は、原則としてお返ししません。
- ◆講師の都合によりセミナーの日程等に変更が生じる場合もありますので、財団ホームページでご確認ください。
- ◆ご記入いただいた個人情報は、次の目的の範囲内で取り扱います。
 - ①講師への受講者情報の提供 ②財団作成パンフレットの送付

【全てのセミナーに託児がついています／要申込み・無料】

満1歳半から就学前までのお子さんを、セミナー受講中お預かりします。

- 申込多数の場合は、抽選となります。
- 託児費用は、無料です。
- 当日、体調不良(発熱・感染症疾患等)のお子さんは、お預かりできません。

